



# 田園調布中だより

発行日 令和6年9月27日  
令和6年度 第5号(9月号)  
大田区立田園調布中学校  
校長 田谷 至克

## 「日々の努力は裏切らない」

校長 田谷 至克

秋涼の候、保護者・地域の皆様におかれましては、ますますご健勝のこととお慶び申し上げます。また、日頃より本校の教育活動に対し、ご理解・ご支援賜りまして、心より感謝いたします。

長くて非常に暑い夏休みが終わり、子どもたちの笑顔が学校に戻ってきました。1学期の終業式には「7月26日から2024パリオリンピック・パラリンピックが開催されます。日本の選手の活躍に胸躍らせる場面がきっとあるはず。夜更かして、寝不足になるのが心配です。ですから、今年はずっととちよっと違う夏になるのではないのかな、何となく、ソワソワした夏になりそうかな、という気がします。そうこうしているうちに、時はアツという間に流れていきます。振り返れば、あれもしたかった、ここにも行きたかった・・・でも、何もできなかった・・・というような夏にはして欲しくないと思います。そこで、今年の夏のキーワードは『平常心』としました。こんな時こそ、地にしっかりと足をつけて、毎日を充実させてください。」という講話をしましたが、各ご家庭でのお子様の様子はいかがだったでしょうか。

今年の夏季休業中の出来事で特筆すべきことは、第64回東京都中学生吹奏楽コンクールにおいて本校の吹奏楽部が、見事「銀賞」に輝きました。私も練馬文化センターまで出かけて演奏に耳を傾けました。実にやさしい音色で心地よくなりました。また、中学生海外派遣(アメリカコース・ドイツコース)にも2年生2名が代表して参加しました。きっと、11月2日(土)の学習成果発表会でも素晴らしい演奏や報告を披露してくれると信じています。



\*賞状と盾は、ロビーに飾ってあります。ご覧ください。

9月2日(火)、2学期始業式を挙行了しました。元気よい挨拶が返ってきたので、安堵の気持ちになると同時に、学校行事盛りだくさんの2学期を迎え、身が引き締まる思いです。

### <2学期始業式 校長講話概要>

パリオリンピックですが、連日、選手の活躍がテレビ等で報じられましたが、みなさんは、どの場面が一番印象に残っていますか。「柔道」「体操」「卓球」「レスリング」「フェンシング」ですか。残念ながらメダルには手が届きませんでした。が、「サッカー」「バスケットボール」「バレーボール」ですか。

私は、個人的には、男子体操の岡慎之助選手に感動しました。彼は、2022年の全日本選手権で、「跳馬」の着地に失敗し、右足の前十字靭帯を断裂、全治8ヶ月の大けがを負い、手術も受けました。一時はオリンピック出場も危ぶまれる状態でしたが、手術からわずか2ヶ月後には練習を再開しました。けがの影響で跳躍系の練習ができなかったため、苦手だった「つり輪」を克服するために猛練習を積みました。結果、パリオリンピックでは、男子団体総合、個人総合、種目別「鉄棒」で金メダル、「平行棒」でも銅メダルを獲得しました。大きなけがをはねのけ、見事に結果を出したことに私は敬意を払います。

まさに「努力は裏切らない」ということを改めて感じさせてくれたと思います。

さて、これからの4ヶ月間は、2回の定期考査、大田区連合陸上競技大会、生徒会役員選挙、1年生の移動教室、部活動の新人戦、学習成果発表会、2年生校外学習、三者面談等々、次から次へとめまぐるしく学校生活が展開していきます。

ぜひ、みなさんも「日々の努力は裏切らない」ことを信じて、頑張りましょう。

保護者・地域の皆様におかれましては、2学期も引き続き、子どもたちが頑張っている姿をあたたく見守っていただくと幸いです。

なお、夏季休業前にご案内した外壁工事は、まだ継続中です。足場が組まれていますので、ご来校の際は、特段のご配慮をお願いいたします。

## <3年生から1・2年生へバトンタッチ>

### ○部活動

運動系部活動は夏季大会が終了し、いよいよ3年生から1・2年生へ活動の主体がバトンタッチされました。文化系は様々ですが、3年生が学習成果発表会まで引き続き部活動もあります。

本校は部員数が少ない部が多く、時には他校と合同でチームを組む場合があります。そんな中、最上級生である3年生は、どうやって部をまとめていこうかと気苦労も少なからずあったのではないのかな、と推察します。これまでチームを引っ張ってきてくれてありがとう。

### ○第77回大田区立中学校陸上選手権大会

9月11日(水)、駒沢オリンピック公園陸上競技場にて大田区立学校全28校が参加し、いわゆる「区陸」が開催されました。本校からも、3年生が7名、2年生が9名、1年生が3名の計19名が代表として出場しました。当日は大変暑いコンディションでしたが、互いに声を掛け励まし合いながら「チーム田中」で競技に臨みました。男子2年1500Mで銅メダルを獲得しました。

1年生をはじめ初出場の選手もいましたが、3年生が練習時も、壮行会でも、行きや帰りのバスの中でも、そして応援席でも、下級生をいたわってくれている姿がありました。来年度は、1・2年生の番ですね。期待しています。



### ○生徒会役員選挙

9月20日(金)、生徒会役員選挙を実施しました。早朝から立候補者と応援者は、玄関であいさつ運動をしていました。

毎月1回の生徒会朝礼では、生徒会役員や各委員会から毎月の反省点や今月の重点目標を発表してくれます。事前にしっかりと原稿を用意し、簡潔にかつ具体的に訴えてくれます。

旧生徒会役員、各委員会の皆さん、学校生活をより過ごしやすくするために、また自分たちが今できることを常に考えてくれてありがとう。これからは2年生1年生が先輩たちの意をくんで、主体的に活動してくれることを願っています。



## <安心・安全な給食>

今夏は「米不足」が話題となりました。近くのスーパーマーケットを何軒はしごしても、米が見当たらず愕然としました。つい私などは「平成の米騒動(1993年<平成5年>の日本における記録的な冷夏に起因する米不足現象の総称で、翌年前半まで騒動が長期化した。)」が脳裏に浮かび、結構慌てました。当時は、三重県の実家から米を送ってもらい、何とか凌いだ記憶があります。

早速、栄養士さんに「給食、大丈夫ですか。」と尋ねました。すると即座に「献立通り出せます。」との回答が返ってきました。「さすがです。安心しました。」

本校では、米飯給食も通常通り提供することができます。さらに、夏場には食欲がわくメニューやお彼岸にちなんだ行事食(おはぎ)なども工夫しています。これから収穫の秋を迎えます。旬の食材を使った献立にどうぞご期待ください。



わかめご飯・鶏のから揚げ<2種類のから揚げの食べ比べ>  
もやしの甘酢和え・味噌汁



五目うどん・和風サラダ・二色おはぎ<秋のお彼岸メニュー>

\*学校HPに「今日の給食」  
(学校生活→田園調布中  
ダイアリー→今日の給食)  
を掲載しています。  
ご覧ください。